

私たちがインタビューしました

県内の女性活躍に取り組む企業を滋賀県にゆかりのある学生が、県内企業の人事担当者や先輩社員にインタビューし、その企業の特徴や滋賀県で働くことの魅力取材しました。



ひさき あやか
久木 絢加さん

自己紹介

途上国と国際協力を扱う NPO メディアのボランティア記者。今回インタビューをしたのは、就活を始める前に社会人に必要なスキルや知識を学びたいと思ったからです。

これから自分が働く上で大切にしたいこと

どんな環境に置かれたとしても、自分にできることは何かを考えて実践し、居場所や役割を見つけること。

その中で生まれるやりがいや信頼をもとに新たなことに挑戦したり、学びを楽しむ姿勢をもったりして働きたいです。

自己紹介

ダンスとピアノが趣味です。

今回インタビューをしたのは、就職についてまだ何も知らないため、いろいろ知りたいという情報収集と好奇心からです。

これから自分が働く上で大切にしたいこと

今回の経験から女性が活躍しやすい企業は沢山あるのだということを知り、自分に合った働き方をするということが大切だと気づきました。

私はどのライフステージにおいても「仕事と私生活の両立」を大切にしたいと思います。



かわい まお
川井 茉緒さん

編集後記

この冊子は、学生インタビューの2人と作成しました。

取材を終えた2人に、県内企業への取材や原稿作成を通じて感じた「滋賀で暮らす・働く魅力」などを聞いてみました。

インタビューを終えて

久木 就職活動を本格的に始めていない私にとって、実際に会社で日々働く社会人の方から直接お話を伺う非常に貴重な機会になりました。とくに、今の業界や職種、会社を選んだ決め手(理由)には新卒者・転職者を問わず、それぞれエピソードや思いがあり、興味深くお聞きしました。

川井 今回様々な企業様をインタビューさせていただき、改めて働くとは何なのか、働く上で女性にとって欠かせないものは何かなどを考え、学ぶことができました。このような素晴らしい体験ができたことを嬉しく思います。

私が感じる滋賀で暮らす・働く魅力

久木 県外出身者として「適度に都会・適度に田舎」なバランスのよい地域性だと思います。もちろん市町によりますが、自家用車さえあれば生活必需品はいつでも手に入り、県境をまたいで東西どちらも行き来できます。それでいて、琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境があるからです。

川井 私自身大阪出身の大阪育ちなので、やはり空気がきれいなことやほどよく田舎と都会があり、両方を味わえるというのが魅力かと思います。また大阪や京都などへのアクセスの良さも滋賀県で暮らす魅力の一つだと感じます。